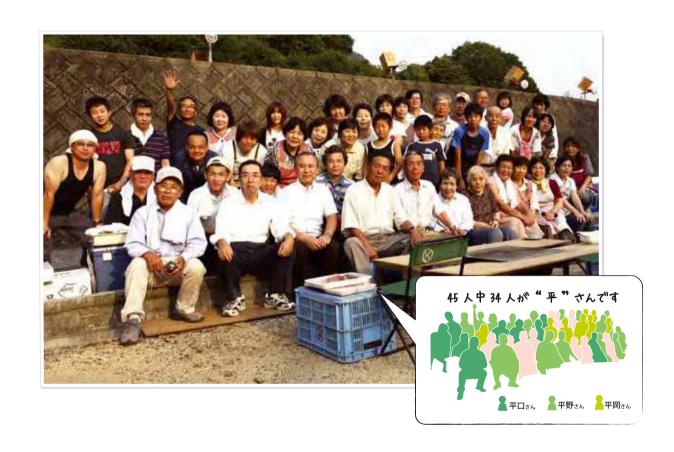
有木・落合 みんは "平"さんです



歴史が現代に息づく平家の郷

「今から800年以上前…」と、有木の昔話をしてくれたのは平野善幸さん。 ちなみにそのお隣は平口さんで、そのまた隣は平岡さん…?! そう、有 木・落合は住民の9割が名字に"平"がつく不思議な地域。これは源平壇 ノ浦の合戦で敗れた平有盛が、有木に隠れ住んだという言い伝えによるも の。村人の歓待に感謝した有盛が、お礼に「平」の姓を許したと言います。有 木は全戸数9軒と五郷の中では一番小さな集落ですが、結束力は五郷イチ。 ご先祖たちの残した平家の伝説は、今なお彼らの暮らしの中に事実として 残っているのです。

例えば、地元の人から"ありもりさん"の名で親しまれている三部神社 には、有盛が逃げ延びた時に携えていたという名剣「小鳥丸」や陣太鼓が伝 えられており、阿弥陀堂には、阿弥陀如来坐像が納められています。また、上 屋敷、中屋敷、下屋敷、鳥帽子屋敷など、武将の住居を示す地名や、神子谷(瓜 女谷)、鞍掛松といった平家にまつわる地名がいくつも残されており、徳島 との県境にある曼陀峠の名も、平家の落ち武者が峠まで逃れてきて、一族を 供養するために曼陀羅供を営んだのがなまって曼陀になったとか。戦後に なっても、源氏の白旗を忌み嫌い、鶏やウサギなど白い家畜は飼わず、衣類 や祭りの幟も白は避けて色物を使っていたという徹底ぶり。残念ながら、小 鳥丸は盗難により紛失してしまいましたが、"平"の名は今も有木の人た ちの誇りの証なのです。







- 高さ52.5 センチ。県の指定有形文化財。 (出典:『香川の文化財』香川県教育委員会)
- 中:三部神社の本殿
- 下:三部神社の拝殿。ここで地区の方が定期 的に集まり、寄り合いが開かれている。

有木・落合ってこんな所

時は源平合戦の頃、平有盛が隠れ住んだことからこの村の歴 史が語り継がれている。五郷ダムの上流、山深い山中の西斜 面に有木集落は存在している。落合集落は五郷ダムの下流に あり、前田川と柞田川が落ち合う谷間に佇んでいる。山深い 土地柄、ワラビ、タケノコ、ゼンマイ、イタドリなど豊富な山 菜で溢れている。4月の第1日曜には、有木で採れたよもぎ を使い、雲辺寺でよもぎもちのお接待をしている。

他にもあるよ!有木・落合のお宝



⑩五郷ダム

1964 年につくられた香川 しい。



17 有盛橋

五郷ダムにかかる赤い有盛 県所有の多目的ダム。春は 橋は有木落合のシンボル。 桜やツツジ、秋は紅葉が美 フナやコイを釣りに来る人 も多い。



⑱三部神社

「ありもりさん」の愛称で親 しまれている平有盛ゆかり の神社。平家伝来の陳太鼓 などが残る。



⊕お接待

春、お遍路さんへのお接待 として、地元のよもぎを使っ たお餅を雲辺寺で振る舞う。 (4月第1日曜)



👊 イノシシ肉

イノシシ肉は山のごちそう。 ぼたん鍋やバーベキュー用 に通年販売。ヒラカツ猪肉販 売所 0875-54-4984 (要予約)

地元のロコミ

前田川ではホタルや 魚釣りが楽しいで。

> 阿弥陀さんの祭りでは、 夏バテ防止にタラ入りの おにぎりを食べるんよ